

腸管出血性大腸菌感染症の発生について（週報）

平成31年1月15日（火）15:00

北海道石狩振興局保健環境部保健行政室
（北海道江別保健所）
TEL 011-383-2111 FAX 011-383-2185

平成31年2週（1月7日（月）～1月13日（日））に、江別保健所管内で腸管出血性大腸菌感染症（O157、ベロ毒素産生性）が発生したのでお知らせします。

記

1 発生の探知

1月11日（金）に、江別保健所管内の医療機関から、腸管出血性大腸菌感染症（O157、ベロ毒素産生性）患者1名が発生した旨、同保健所に届出があった。

2 発生の概要

江別保健所管内の男性（20歳代）1名が、1月6日（日）から腹痛、血便、発熱症状を呈し、同保健所管内の医療機関を受診し、検査、治療を受けた。（入院はしていない。）

3 現在の状況

1月15日（火）現在、症状は回復に向かっている。

4 経過

1月 6日（日） 腹痛症状出現
7日（月） 医療機関を受診し、検査、治療の実施
11日（金） 医療機関より腸管出血性大腸菌感染症の発生届を受理

5 対応

- ・ 家族等の健康調査及び便検査
- ・ 患者及び家族等の喫食調査
- ・ 家庭等における手洗いの励行及び消毒等の清潔保持の指導

6 その他

この件については、本日15時00分、北海道保健福祉部健康安全局地域保健課においても資料配付を行っています。

報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため、特段の御配慮をお願いします。

<参考> 腸管出血性大腸菌感染者の道内における発生状況（平成31年）

1月13日（日）現在

O抗原型	8	26	55	91	103	111	115	128	136	145	146	153	157	159	不明	合計
患者				1									4			5
無症状病原体保有者																
計				1									4			5

（単位：人）

* 政令市（札幌市・函館市・小樽市・旭川市）保健所分を含む。

* 全道の発生状況については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。（<http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html>）